

令和6年度

地域とともにある学校づくり

保谷中学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

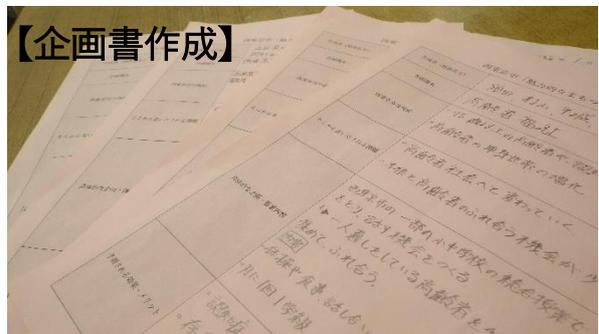
単元名： 魅力的なまちづくり
(活動名)

ねらい： ・自分たちのくらす西東京市をより魅力的で住みやすいまちにするには、どのようにすれば良いか調査し、企画・提案することで、西東京市のことをより深く知ると共に、社会の一員として主体的に参画する意識を育てる。

【魅力的な町とは？】

魅力的な町とはどのような町か考え、班で意見を交換しました。そのうえで「子育て支援・教育」「防災・防犯・安全なまちづくり」「健康・医療」「高齢者福祉・障害者福祉」「ごみ・環境問題対策」「文化・スポーツ・市民活動」「市政・議会・選挙」「くらしやすいまち（自然、公園）」の中からテーマを決め、西東京市の現状を調査しました。

【企画書作成】



西東京市の現状をさらによくするにはどうすればよいか、具体的に考えた企画書を作成しました。

【スライド作り】

具体的な企画・提案内容①②

1. ボイ捨て行為の防止に関する条例

1. 缶、瓶、ペットボトル等を回収容器等以外の場所に捨てる行為
2. 煙草の吸殻、チューイングガムのかみかす、紙くず等吸殻入れ、ゴミ箱等以外の場所に捨てる行為
3. 飼い犬が排泄した糞を放置する行為

以下の条例に違反した場合5万円以下の罰金に処せられます

現状とそこから見出される課題、具体的な企画の提案、予測される効果等をスライドにまとめました。

【提案】



各班の提案する企画のプレゼンテーションを学級で行いました。その中からさらに代表班を選び、学年全体で発表してもらいました。

まとめ

市内の公園の現状を調べて学生がボール遊びをできるようにするための提案をした班、現在の犯罪発生件数や種類から市民の防犯意識を高めるための提案をした班、地域活性化のためのイベントの提案をした班など、多様な視点から西東京市について深く考えることができました。